

資料 1 - 1 焼却工場に搬入されたごみ組成の推移

数字は重量百分比(%)

区分	年度			区分	年度										
	昭 40	50	60		平成 13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
厨 芥	14.5	12.1	11.5	可燃物	台所ごみ	5.4	4.6	4.5	4.3	4.7	4.7	4.8	5.0	4.8	6.0
紙 類	39.6	36.8	28.8		紙 類	41.3	46.8	44.7	41.4	46.8	41.7	40.3	38.8	42.5	38.8
繊維・木草類	7.1	9.3	10.9		繊維類	10.6	8.8	8.8	9.8	6.6	8.9	8.8	8.5	10.0	10.7
プラスチック類	3.3	11.0	14.3		木草類	9.4	8.1	10.0	9.1	8.0	9.5	9.3	9.6	8.8	8.3
わら・落ち葉・茶殻・皮・ゴム・ 燃料くず	4.9	2.6	1.9		プラスチック類	15.0	13.7	14.5	14.9	15.0	15.7	15.0	18.5	16.3	17.7
計	69.4	71.8	67.4		雑 物	4.5	3.6	4.2	4.7	3.9	5.3	5.7	5.8	5.1	5.7
					計	86.2	85.6	86.7	84.2	85.0	85.8	83.9	86.2	87.5	87.2
ガラス・陶器・石	15.5	12.0	14.8	不燃物	ガ ラ ス	5.0	5.5	4.3	4.8	5.3	4.6	6.2	4.8	3.7	3.7
金 属	3.1	6.1	6.8		石・陶器	2.7	1.9	2.5	2.5	3.1	3.0	2.8	2.1	2.4	2.6
貝殻・卵殻類・ 土砂・雑物	12.0	10.1	11.0		鉄	4.7	5.2	4.8	6.8	4.0	4.9	4.9	4.8	4.8	5.1
計	30.6	28.2	32.6		非鉄金属	1.4	1.8	1.7	1.7	2.6	1.7	2.2	2.1	1.6	1.4
					計	13.8	14.4	13.3	15.8	15.0	14.2	16.1	13.8	12.5	12.8

(注) 1. 昭和 63 年よりごみ組成分析区分を変更

2. 昭和 63 年度より重量百分比を風乾後から絶乾後に変更

資料 1 - 2 ごみの三成分及び発熱量の変化

区分	年度												
	昭 40	50	60	平成 13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
水分(%)	50.4	51.5	40.4	33.1	31.6	31.3	27.7	33.3	32.5	31.7	32.8	34.2	33.4
灰分(%)	18.7	15.6	21.5	15.7	17.0	15.8	18.1	16.3	16.4	17.8	16.2	15.8	16.1
可燃分(%)	30.9	32.9	38.1	51.2	51.4	52.9	54.2	50.4	51.1	50.5	51.0	50.0	50.5
生ごみの 低位発熱量 (kJ/kg)	4,885	5,897	7,757	9,681	9,878	10,156	10,366	9,358	9,849	9,736	10,357	9,853	10,454
〔 〕カッコ内 数字は kcal/kg	[1,163]	[1,404]	[1,847]	[2,305]	[2,352]	[2,418]	[2,468]	[2,228]	[2,345]	[2,318]	[2,466]	[2,345]	(2,488)

### 資料 1 - 3 中間処理施設概要

#### ■ごみ焼却場

工場名	竣工	炉式	規模(日量)	余熱利用
森之宮工場	昭和 44 年 2 月	タクマ式	300 t × 3 基	蒸気供給
大正工場	昭和 55 年 7 月	デロール式	300 t × 2 基	発電 ( 3,000kW)
住之江工場	昭和 63 年 7 月	タクマ式	300 t × 2 基	発電 (11,000kW)
鶴見工場	平成 2 年 3 月	デロール式	300 t × 2 基	発電 (12,000kW)
西淀工場	平成 7 年 3 月	タクマ式	300 t × 2 基	発電 (14,500kW) 蒸気供給
八尾工場	平成 7 年 3 月	マルチン式	300 t × 2 基	発電 (14,500kW) 蒸気供給
舞洲工場	平成 13 年 4 月	デロール式	450 t × 2 基	発電 (32,000kW) 蒸気供給
平野工場	平成 15 年 3 月	N K K 式	450 t × 2 基	発電 (27,400kW)
東淀工場	平成 22 年 3 月	デロール式	200 t × 2 基	発電 (10,000kW)

#### ■破碎施設

名称	竣工	規 模
大正工場 破碎施設	昭和 63 年 3 月	回転式 140 t / 5h
		せん断式 50 t / 5h
舞洲工場 破碎設備	平成 13 年 4 月	回転式 120 t / 5h
		低速回転せん断式 50 t / 5h

### 資料 1 - 4 北港処分地(夢洲)の概要

所在地	此花区夢洲東 1 丁目地先
埋立面積	731,000m <sup>2</sup>
埋立容積	11,690,000m <sup>3</sup>
受入物の種類	焼却残さい・下水汚泥等